

令和5年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 (え〜る)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	スタッフより意見	今後の改善点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	4	1		広くスペースをとって活動することができている。場合によっては混雑が生じてしまうことがある。個室は特に人数制限が必要。	子供達が安全に過ごせるようパーティションや個室を上手く利用して環境設定をしていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	1	利用人数に対しての配置は満たしているが送迎で職員が抜ける際などの状況によって加配体制が必要と感じる。	職員間での連携体制を強め、安全な支援ができるようにしていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1		室内に段差はないが、状況に応じて手すり等の設置も考慮する必要がある。	特に入り口付近はフラットになっているため、飛び出し防止策を考えていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		1	計画は立てられていなかったが、全職員が参加して情報共有を行っている。	全職員で連携し、業務が効率よく行えるように努めていきます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用することによりアンケート調査票を実施して保護者などの意向等を把握し、業務改善につなげているか。	5			評価は毎年取り組んでいる。意見に対しては真摯に受け止め、改善に繋げていけるように努力している。	保護者様の意見をしっかりと受け止めて改善が必要なものに関しては努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			毎年行っている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか			5	第三者による外部評価は行っていない。	今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			支援時間と重なってしまう為、全員参加では行っていない。伝達研修を行い、全職員の資質の向上を行っていく。より多くの研修を受けて資質の向上を図りたい。	研修の場をより多く設け、支援の質の向上を行っていきます。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			定期的なアセスメント・モニタリングを行いながら計画書の作成を行っている。	客観的分析の観点から全職員で意見を出し合い作成に努めていきます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	5			アセスメントシートを用いて取り組んでいる。	定期的に見返して内容の確認を行い支援に活かしていきます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		活動担当が細やかなプログラムを作成しており、その後、全職員で共有し取り組んでいる。	立案を元にスタッフ会議にて全職員で大まかな活動プログラムを決めるように改善しました。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	4	1		季節に応じた活動は取り入れるようにしているが、固定化してしまう活動もある。	子供の実態に合わせて活動内容の多様化を図っていきます。
	⑬	平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			活動日案を作成している。休日に関しては、利用時間も長くなることから、外出や体験学習なども取り入れているため、より細やかな活動内容を設定し支援を行っている。	平日に関して、短い支援時間での支援となるためスケジュールを明確にして質の高い支援に努めていきます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			ひとりひとりに応じた内容の計画書を作成し、個別・集団それぞれに適応していけるようにしている。	個別・集団どちらの要素も兼ね備えつつ、それぞれに合った計画作成に努めていきます。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼や昼礼を行い、当日出勤している職員全員で当日の支援について、前日の子供達の様子について等情報共有を行っている。	当日の利用する子供達に合わせた配置、役割分担を行い職員全員で連携して支援を行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	送迎後、シフトに応じて退勤する職員もいるため当日中には難しいことがある。その場合、翌日には必ず共有を行っている。	気付き、反省点があれば都度共有し、支援の質を高めていけるように努力していきます。
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			支援記録は徹底して取り組んでいる。定期的に見返して、支援の改善に努めている。	支援の方向性について、定期的に職員間で話し合い取り組んでいます。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			年2回のモニタリングは必ず行い、それ以外にも必要に応じて取り組んでいる。	今後も継続して取り組んでいきます。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	1		複数の活動を組み合わせる活動を行っている。	ガイドラインの確認、周知をしっかりと行い取り組んでいきます。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			基本的に児発管または管理者が参加している。	会議前には他職員からも情報収集を行い、より細やかな内容を提供できるようにしていきます。
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			担当者会議にて子供達の学校での様子の共有、また、下校時の申し送りの際に情報共有は行っている。保護者様から学校下校時間等の情報を聞くこともある。	日々の申し送りの際の情報共有をしっかりと行っていきます。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等の連携体制を整えているか	1		4	受け入れていない。	
㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	1	小学校低学年の受け入れはしていないが、新規の受け入れの際には学校や他関係機関との情報共有は行っている。	関係機関や保護者様、学校等から情報をしっかりと聞き取っていきます。
㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等への移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			文章もしくは会議に参加しこれまでの支援内容や情報を提供している。	継続して情報共有を行い、卒業後の生活に活かして頂けるよう情報提供していきます。
㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	1	3	専門機関との繋がりが無いため助言や研修を受けることはできていない。	研修の機会があれば積極的に参加していきます。
㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			5	行えていない。	今後検討していきます。
㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	行えていない。	今後検討していきます。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡ノートの活用や日々の申し送りの際に情報共有を行っている。	保護者様との信頼関係を築いて情報共有を行っています。

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	1	支援方法や助言等、必要に応じて行っているが職員の経験やスキルによって対応出来る人材に限られてしまう。	全職員のスキルアップを行い、誰でも対応出来るように努めています。	
保護者への説明責任等	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	5			契約書類にも記載されている為、契約時に保護者様と一緒に読み合わせを行い、詳しく説明を行っている。	全職員が質問されたときに説明できるように努めています。	
	㉒	保護者からも子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			家庭への訪問、電話等での対応を行っている。	子供・保護者様、双方に気を配り気になる家庭へは施設側から声を掛けていけるよう努めています。	
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	4	行えていない。	今後検討していきます。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5				苦情があった際には迅速かつ丁寧に対応し、再発防止に努めている。	苦情に対して早期対応を行い、職員間での共有を行った上で再発防止に努めています。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5				毎月お便りを配布している。活動内容がわかりやすいように写真を載せたり予定の発信を行っている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	5				個人情報は保管の際に鍵付きの書庫にしまっている。SNS等の更新の際にも細心の注意をしている。	今後も継続して取り組んでいきます。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の為の配慮をしているか	5				申し送りや電話、メールでも対応出来るようにしている。	連絡漏れの無いように気を付けていきます。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1			4	行えていない。	今後検討していきます。
非常時等の対応	㉙	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		2	マニュアル作成を行い、施設内に掲示している。保護者への周知はできていないものもある。	マニュアルの周知を行い、開かれた際には全職員が答えられるように努めています。	
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	5				毎月計画に基づいて避難訓練を行っている。	災害時に備えた実践的な訓練や研修を取り入れていけるよう努めています。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5				全職員が研修を受け、対応方法について学んでいる。	虐待の芽について、些細なことでも話し合い虐待防止について理解を深めています。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束や行動制限を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5				契約時や面談の際に説明を行い理解を得ている。計画書にも記載している。	行動制限についての理解を深め、全職員で共有を行っています。

⑫	食物アレルギーのある子どもについて、意志の指示書に基づく対応がされているか	4		1	現在、指示書がある子供の受け入れがないがアセスメントシートや保護者様から頂く情報に基づいて対応している。	おやつ提供時には入念な確認を行っていきます。
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			ヒヤリハット報告書を作成し施設内でも共有を行っている。	作成、共有後は再発防止に努めていく為にも定期的な見直しを行っていきます。